



環境かわら版

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

2023年5月号 (324号)



SDGs 推進フェア「SDGs Aichi Expo 2023」の
ブース出展者及びオフィシャルパートナーを
募集しています (P3)



「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します
(P4)



ツヤハダゴマダラカミキリの駆除に
ご協力ください！ (P5)



環境学習コーディネーターをご活用ください
(P6)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、
SDGs（持続可能な開発目標）の達成
に向けた取組を推進しています。

「環境かわら版」
Web ページは
こちらから→
今月号とバックナンバーを掲載しています。



中部圏低炭素水素サプライチェーンの構築について

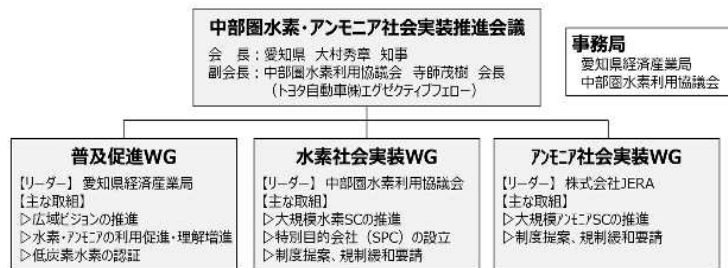


1 中部圏（愛知、岐阜、三重の3県）の取組

国内有数の産業の集積地である中部圏において、利用の段階で CO₂ を排出しない新たなエネルギー資源として期待されている水素やアンモニアの社会実装を実現するために、2022年2月に「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」を設立し、自治体や経済団体、産業界等が連携して取組を進めています。

るため、2017年10月に「あいち低炭素水素サプライチェーン推進会議」を設置しました。

また、2018年4月には、全国に先駆けて、製造・輸送・利用に伴う CO₂ の排出が少ない水素を「低炭素水素」として認証・情報発信する「低炭素水素認証制度」を制定し、これまでに6件のプロジェクトを認定しています。



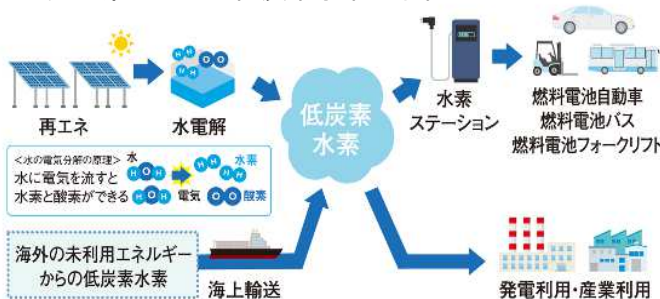
中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議の概要

2023年3月には、「中部圏水素・アンモニアサプライチェーンビジョン」を策定し、水素・アンモニア需要量の目標値を設定するとともに、低炭素水素サプライチェーンの推進を位置付け、カーボンニュートラルの実現と経済成長を両立すべく、水素・アンモニアの社会実装を目指すこととしています。

中部圏の水素・アンモニア需要量の目標値

	水素	アンモニア
2030年目標	23万トン/年	150万トン/年
2050年目標	200万トン/年	600万トン/年

2 愛知県における低炭素水素の取組



低炭素水素サプライチェーンの概要

カーボンニュートラルの実現に向けては、再生可能エネルギーを活用して水素を製造することなどにより、低炭素な水素のサプライチェーンの構築が不可欠です。県では、低炭素水素サプライチェーンの構築・拡大を産・学・行政が一体となって推進す

3 中部圏における低炭素水素サプライチェーンの構築に向けた今後の取組

2023年4月からは、低炭素水素サプライチェーンの構築に向けた取組を、「中部圏水素・アンモニアサプライチェーンビジョン」に基づき、中部圏で一体となって促進することとし、低炭素水素認証制度を中部圏に拡大しました。また、「あいち低炭素水素サプライチェーン推進会議」を「中部圏低炭素水素サプライチェーン構築促進会議」に改称し、「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」の普及促進WGの中に位置付けました。今後は、岐阜県、三重県、名古屋市と連携し、取組を推進していきます。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/aichi-sc-kaigi.html>)



中部圏 低炭素水素

検索

地球温暖化対策課 活動支援グループ
電話 052-954-6887 (ダイヤルイン)

SDGs 推進フェア「SDGs AICHI EXPO 2023」の ブース出展者及びオフィシャルパートナーを募集しています



SDGs AICHI EXPO 実行委員会（会長：大村愛知県知事）では、SDGs 達成に向けた機運醸成を図るため、SDGs 推進フェア「SDGs AICHI EXPO」を2020年度から開催しています。

今年度は、2023年10月に愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo・常滑市）で開催します。



イベントロゴマーク

<「SDGs AICHI EXPO 2023」開催計画概要>

テーマ：「多様な力で実現する持続可能な未来」

期 間：2023年10月5日（木）～7日（土）

会 場：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）

展示ホールA（常滑市セントレア5-10-1）

内 容：企業・大学・NPO等によるブース出展

各種ステージイベント

フードコーナー

公式サイト：<https://sdgs-aichi.com/>



平日はビジネス層向け、土曜日はファミリー向けのステージイベントを開催するなど、全ての方に有意義なSDGs推進フェアとします。

現在、本イベントのブース出展者及びオフィシャルパートナー（協賛企業）を募集しています。

本イベントに出展することで、企業・大学・NPO等のSDGsに係る取組を広くPRできるとともに、来場者や他の出展者とのマッチングや取引先の新規開拓などが期待できます。昨年度は120団体に出展いただき、出展者数は年々増加しています。ブース出展者及びオフィシャルパートナーとして、是非、ご参画ください。

なお、一般来場者向けの開催案内は、イベント内容が決定する8月頃に公式サイト等に掲載します。

<募集内容>

1 ブース出展

出展料：1小間（3m四方）当たり220,000円（税込）
（大学・NPO等については割引あり）

募集小間数：220小間

募集締切：2023年8月1日（火）

2 オフィシャルパートナー（協賛企業）

告知物（ポスター、ちらし、公式サイト等）への企業ロゴ掲載等の特典があります。

募集締切：2023年8月1日（火）

※イベント内容や申込方法は公式サイトをご覧ください。

<昨年度の開催状況>

「SDGs AICHI EXPO 2022」

期 間：2022年10月6日（木）～8日（土）

参加者：来場13,633人、オンライン参加2,878人

出展者数：120団体



会場全体の様子



ブースでの取組発表



優秀ブース投票



県の取組発表



フードコーナー

環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210（ダイヤルイン）

あいちエコアクション・ポイント

参加店舗等を募集しています



愛知県では、脱炭素・循環型ライフスタイルへの転換を促すため、グリーン購入やプラスチック製カトラリー類（フォークやスプーン）の辞退などの環境配慮行動（エコアクション）に対し、ポイントを発行する「あいちエコアクション・ポイント事業」を2月15日から実施しています。この事業に参加いただける店舗等を随時募集しています。

なお、このポイントは、県民の方がスマートフォンでQRコードを読み取ることで取得でき、一定ポイントを貯めるごとに、1万円分のQUOカードなどの賞品が当たる抽選に応募できるものです。

1 募集対象

次のいずれかのエコアクションの実施の機会を提供できる県内の店舗等

①グリーン購入、②プラスチック製カトラリー類の辞退、③使用済みクリーニングハンガーの返却、

④飲食店での食べ残しゼロ、⑤フードバンク等への寄付

2 店舗等において実施する内容

ポイント付与のためのQRコードの設置及び参加店舗等であることを周知するポスターの掲示

3 募集期間

随時受付（参加無料）

4 応募方法

「あいちエコアクション・ポイント事業参加店舗等募集サイト」から、事業詳細をご確認の上、ご応募ください。



(<https://www.eap.pref.aichi.jp/shop-boshu/>)

あいちエコアクション・ポイント

検索

環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241（ダイヤルイン）

「おさんぽdeいきものみつけ」を開催します



愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を散歩しながら、身近な自然とのつながりを感じることができるイベント「おさんぽdeいきものみつけ」を、東邦ガス（株）の協賛を得て開催します。

森の生きものが描かれた「ハンディびょうぶ」（受付時配布）を持って、お散歩しながら生きものを探します。途中インタープリター（森の案内人）のクイズに答え、いきものシールを受け取り「ハンディびょうぶ」に貼ることで、自分だけの作品ができあがります。



ハンディびょうぶ

さらに、アンケートにお答えいただいた方には、おぼろタオルのふきんを差し上げます（先着100名）。

事前申込みは不要で、参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

1 開催日時

6月4日（日） 10:00～14:30（受付時間）
（荒天予備日 6月18日（日））

2 受付場所、定員

多目的広場前テント（随時受付、先着400名）
詳細はWebページをご覧ください。

(https://www.pref.aichi.jp/press_release/r5osanpo.html)



イベントの様子（昨年度）

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

2023年度水質パトロール隊の参加者を 募集しています



川や海の汚れの大きな原因の一つは、家庭から出される生活排水となっています。

愛知県では、小中学生の皆さんに、身近な川の水質などを調査しながら、生活排水に関することや川・海の環境を守るためにできることを考えていただくため、「水質パトロール隊」として活動するグループを募集しています。

皆さんのご参加
待ってま〜す！



かっぱとくん

1 募集対象

県内に在住の小中学生を中心としたグループ

(ご家族、学校、近所のお友達同士など、メンバーや人数等は問いませんが、連絡調整や安全管理のため、大人の方1名を代表者としてご登録ください。)

2 募集期間

8月31日(木)まで

3 活動内容

- ・県から送付される調査マニュアルや水質検査キットを使用し、川の水質調査や水辺の生きものの観察、生活排水についての考察などを実施
- ・調査の結果や気が付いたことなどをレポートにまとめて、10月31日(火)までに提出

4 その他

ご提出いただいたレポートは、県のWebページに掲載し、優秀な取組を行ったグループについては、表彰を行います。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/kankyo2023mizupato.html>)



水大気環境課 生活地盤対策室

三河湾環境再生グループ

電話 052-954-6220 (ダイヤルイン)

ツヤハダゴマダラカミキリの駆除にご協力ください！



近年、愛知県内各地でツヤハダゴマダラカミキリの目撃が相次いで報告されています。中国東部から朝鮮半島原産の外来のカミキリムシで、成虫は5~10月に見られます。幼虫はアキニレやカエデ類、ヤナギ類など様々な樹木を食害し、北米やヨーロッパでは街路樹や公園樹木を枯らすなど大きな被害を出しています。姿は日本在来のゴマダラカミキリと大変良く似ています。しかし、在来種と比較して、枝先など樹木の高い部分から材部へ侵入する性質があることから、被害に気づきにくい点が厄介です。

ツヤハダゴマダラカミキリの成虫を見つけたら、被害拡大防止のため、殺虫剤などで駆除してください。近くの木が弱っていたり、直径10~15mm程度の正円の穴(脱出口)が複数開いている場合、幼虫が内部にいる可能性があります。放置すると、羽化して周囲に拡散するだけでなく、落枝や倒木の危険がある

ため、市町村担当課、県自然環境課又は県民事務所等環境保全課にご連絡ください。



ツヤハダゴマダラカミキリの成虫



脱出口

(戸田尚希氏撮影)

ゴマダラカミキリとの見分け方など、詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/tsuyahada202206.html>)



愛知県 ツヤハダゴマダラカミキリ

検索

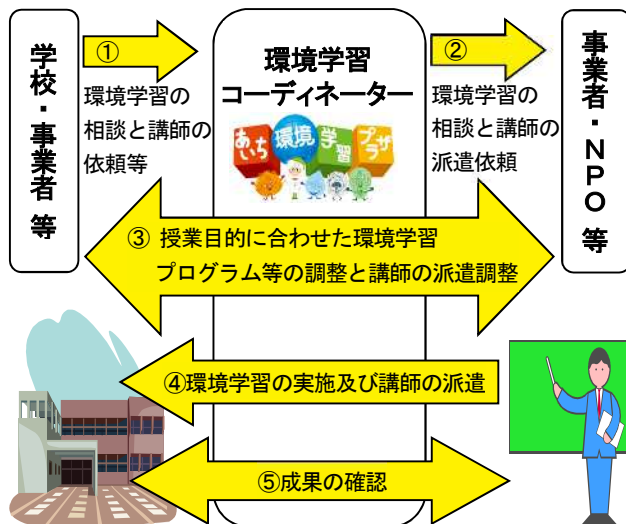
自然環境課 野生生物・鳥獣グループ

電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)

環境学習コーディネーターをご活用ください



愛知県では、環境学習を受けたい方と、環境学習を提供できる方の橋渡し役を担う「環境学習コーディネーター」を「あいち環境学習プラザ」に配置し、県民、事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働した環境学習を推進しています。



環境学習コーディネーターは、環境学習のコーディネートに関して豊富な経験とネットワークを持つ専門家であり、環境学習の内容や実施方法、講師、教材、活動場所、環境学習施設等について相談を受けるとともに、必要に応じて調整を行っています。

これまで数々のコーディネートを成立させ、依頼者からは、好評をいただいています。是非ご活用ください。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/0000060443.html>)



愛知県 環境学習 コーディネート

検索

環境調査センター 企画情報部

あいち環境学習プラザ

電話 052-908-5150 (ダイヤルイン)

「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット (温暖化まなびネット)」をご活用ください



愛知県では、県民の皆さんの自発的な地球温暖化対策活動を支援するため、「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット」(以下「温暖化まなびネット」という。)を開設しています。

「温暖化まなびネット」では、地球温暖化に関する講演会の講師や環境学習の指導者等として登録いただいた個人や団体を紹介しています。学校や職場、町内会などの身近な場で、講演や環境学習講座を行う際には、是非ご利用ください。

1 「温暖化まなびネット」の利用方法

県地球温暖化対策課の Web ページから、登録された講師の方に、講演会や環境学習講座等を依頼することができます。



登録講師による講演風景

利用方法

- 1 登録者リストから依頼したい講師を探します。
- 2 紹介依頼書を地球温暖化対策課へ提出します。
- 3 地球温暖化対策課から講師を紹介します。
- 4 講師から連絡が入るので、打合せをします。
- 5 講演会や環境学習講座等を実施します。

2 講師登録について

現在、37 の個人及び団体に講師や指導者として登録いただいています。新たに講師等として登録いただける方も募集していますので、熱意・経験のある方の登録をお待ちしています。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/onmananet.html>)



地球温暖化対策課 調整・企画グループ

電話 052-954-6213 (ダイヤルイン)

2023年度狩猟免許試験のご案内



● 愛知県の狩猟をめぐる現状と課題

狩猟には、趣味や資源利用だけでなく、生態系や農林水産業への被害を防止するという側面もあり、人と野生鳥獣の共生に大きな役割を果たしてきました。

しかし、近年、狩猟者の減少や高齢化が進んでいます。また、生活環境や農林水産業などに大きな影響を及ぼすニホンジカやイノシシなどの生息数が増加したため、人との間のあつれきが課題となっています。

このため、狩猟者の育成・確保を図ることが急務となっています。

● 狩猟を行うには

愛知県が行う狩猟免許試験に合格し、狩猟免許

を取得後、狩猟者の登録をする必要があります。

狩猟免許には網、わな、銃器（装薬銃、空気銃）の4種類があります。



畑のトマトを食べるイノシシ

● 狩猟免許試験を受けるには

2023年度の狩猟免許試験の日程は下表のとおりです。人と鳥獣との共生を推進するため、狩猟にご関心のある方は、お気軽にお問合せください。

1 2023年度狩猟免許試験日及び場所等

開催回	試験日	場所	申請書の受付期間
第1回	2023年8月6日(日)	刈谷市産業振興センター (刈谷市相生町1-1-6)	2023年6月9日(金)から 2023年6月23日(金)まで
第2回	2024年2月17日(土)		2023年12月15日(金)から 2024年1月5日(金)まで

2 狩猟免許試験の申請書の配布場所、提出先

所属	住所 電話番号	所属	住所 電話番号
自然環境課(愛知県庁西庁舎) 野生生物・鳥獣グループ	名古屋市中区三の丸3-1-2 052-954-6230	海部県民事務所 環境保全課	津島市西柳原町1-14 0567-24-2131
東三河総局 県民環境部 環境保全課	豊橋市八町通5-4 0532-35-6113	知多県民事務所 環境保全課	半田市出口町1-36 0569-21-8111
新城設楽振興事務所 環境保全課	新城市字石名号20-1 0536-23-2117	西三河県民事務所 環境保全課	岡崎市明大寺本町1-4 0564-27-2875
尾張県民事務所 環境保全課	名古屋市中区三の丸2-6-1 052-961-7254, 7255	西三河県民事務所 豊田加茂環境保全課	豊田市元城町4-45 0565-32-7494

3 申請手数料

- ・初めて取得する場合：5,200円(1種類につき)
- ・既に免許を受けており別の種類の免許を取得する場合：3,900円(1種類につき)

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/yasei/syuryou/index.htm>)



2023年度狩猟免許試験

検索

自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230(ダイヤルイン)

中小企業のための

「エコアクション21 認証取得講習会」を開催します



「エコアクション21 (EA21)」は、環境省が策定し普及を進めている環境マネジメントシステムです。このシステムは、中小事業者の方々が、自主的な環境保全への取組を継続的に行うための仕組みで、環境経営に容易に取り組めるよう工夫されています。愛知県では公契約の際に、ISO14001などとともに評価項目として位置付けています。

今年度は、5月から7月にかけて「EA21認証取得講習会」(全4回)を開催します。この講習会では、認証審査を行うEA21審査員を講師に迎え、きめ細かで具体的な助言・指導、フォローアップを受けることで、認証取得に必要な準備を行うことができます。是非ご参加ください。

1 開催日時

	日程
第1回	5月16日(火)
第2回	6月6日(火)
第3回	6月27日(火)
第4回	7月18日(火)

※時間はいずれも13:30~16:30

2 開催場所

(一社)愛知県産業資源循環協会 3階 会議室
(名古屋市中区金山2-10-9 第8フクマルビル)

3 対象・定員

環境経営に関心があり、EA21の認証取得を希望する事業者20社(先着順)各事業者1名

4 参加費

無料(ただし、認証・登録に要する費用は別途必要です。)

5 主催

- ・愛知県
- ・名古屋商工会議所
- ・(一社)愛知県産業資源循環協会
- ・エコアクション21地域事務局あいち

6 内容

- (1) 全体説明
- (2) EA21ガイドラインの要求事項の理解
- (3) 環境経営レポートの作成と公表について
- (4) 審査申込み及び審査・認証取得まで

7 申込方法

5月11日(木)までに、参加申込書(Webページに掲載)により、Eメール又はFAXでお申込みください。

8 申込先・問合せ先

エコアクション21地域事務局あいち
Eメール: ea21-aeca@mbr.nifty.com
電話及びFAX: 052-471-7477

詳細はWebページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/ea21kousyuu.html>)



エコアクション21 認証取得講習会

検索

環境活動推進課 調整・環境配慮グループ
電話 052-954-6241(ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、新型コロナウイルス感染症などにより、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」
2023年5月1日発行(第324号)
編集・発行 愛知県環境調査センター
企画情報部
〒462-0032 名古屋市中区北区辻町字流7-6
電話 052-910-5486(ダイヤルイン)

編集後記

5月は毎年10日から16日までの1週間が愛鳥週間と定められており、野鳥をはじめとする自然環境の保全、野生生物の保護について普及啓発に努めています。この機会に、身近な鳥のことについて調べ、自然環境を観察しに出かけてみるのもいいかもしれませんね。
(企画・編集チーム)

※「環境かわら版」は、環境局Webページ「あいちの環境」<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>に掲載しています。

「あいちの環境」は右のQRコードからアクセスできます。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。

